

平成29年度 第1回 電子デバイス事業化フォーラム 開催報告

平成29年7月8日(土)、福山市内のポリテクカレッジ福山において第1回電子デバイス事業化フォーラムを開催しました。このフォーラムは、中国地域の電子産業分野の企業が多数集積する備後地域を中心に、電子デバイス関係技術の更なる伸張と、最新情報の交換、技術交流を通じた地域のネットワークの拡充を図ろうとするものです。

半導体・電子デバイス業界は、海外との激しい競争の中、国内外の取り巻く環境は日々大きく変化しております。そこで、今年度最初のフォーラムでは、昨年度に引き続き国際技術ジャーナリストとして常に海外・国内を問わず業界全体の動きをフォローされ活躍しておられます元ソニーの服部毅氏から、「世界半導体および周辺産業の現状と将来展望」と題して中国・台湾・米国・韓国・欧州・日本の半導体産業の最新動向、先端半導体技術および注目される有機ELの最新動向を、背景等を踏まえて丁寧に説明していただき、聴講者からは分かり易く大変参考になったと好評の声を多くいただきました。

【開催概要】

日時 平成29年 7月 8日(土) 13:30~17:00
場所 ポリテクカレッジ福山 (広島県福山市北本庄町4-8-48)
主催 公益財団法人ちゅうごく産業創造センター/中国経済産業局/備後半導体技術推進連合会
共催 福山職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ福山)
参加者 117名

【プログラム】

【司会:(公財)ちゅうごく産業創造センター コーディネーター 名雪 稔】

(1) 開催挨拶 公益財団法人ちゅうごく産業創造センター

(2) 基調講演

題目 「世界半導体および周辺産業の現状と将来展望」=絶好調だが大変革の年=

第1部 「半導体産業の最新動向」

~2017年の半導体産業は絶好調だが、大変革の年~

第2部 「半導体技術の最新動向」

~1.4nm 目指す微細化と新型メモリーの研究開発~

第3部 「FPD産業・技術の最新動向」

~ディスプレイ業界・スマホ業界・テレビ業界の最大の関心事は有機EL~

講師 Hattori Consulting International 代表 服部 毅 氏

(3) 閉会挨拶 備後半導体技術推進連合会 会長

崎谷 文雄

【会場風景】



この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>